

令和7年度第1回「奈良・サマルカンド特別交流展」組織委員会会議録		
開催日時	令和7年10月2日（木） 午後3時から午後4時30分 まで	
開催場所	奈良市役所中央棟5階 秘書広報課会議室	
出席者	委員	井上委員、小山委員、仲川委員、西村委員、橋爪委員、橋村委員、ウメロワ委員（代理出席）【計7人出席】（青柳委員は欠席）
	オブザーバー	山下オブザーバー （山中オブザーバーは欠席）
	事務局	観光経済部長、観光経済部次長、観光戦略課長、観光戦略課長補佐、観光戦略課総務交流係長
担当課	観光経済部 観光戦略課	
議題 又は 案件	<p>議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 「奈良・サマルカンド特別交流展」組織委員会規約（案）について 事業の全体計画（案）について 事業予算（案）について <p>報告</p> <ol style="list-style-type: none"> 展覧会の共同開催に関する覚書の締結について ウズベキスタン共和国 第1回現地調査について 	
決定又は 取り纏め 事項	<ol style="list-style-type: none"> 「奈良・サマルカンド特別交流展」組織委員会規約について、原案とおり承認した。 事業の全体計画については、意見を付して承認 事業予算については、意見を付して承認 	
議事の概要及び議題又は案件に対する主な意見等		
<ol style="list-style-type: none"> 「（仮称）奈良・サマルカンド特別交流展」組織委員会規約（案）について <ul style="list-style-type: none"> 事務局より上記規約案の内容を説明したところ、規約案は承認された。 規約に沿って仲川委員が会長に就任した。 承認された規約に沿って、副会長に井上委員及びウメロワ委員、監事に西村委員を会長が指名した。 事業の全体計画（案）について <ul style="list-style-type: none"> 事務局より「事業の全体計画」について、次の資料を基に、概要を事務局から説明 委員より、都市間交流がベースの展示会にするべき、手戻りがないよう事務局の体制作りが必要、飲食等町全体の盛り上げを促すべき、広報が重要なのでマスコミを巻き込むことにも取り組むべき、マスコットキャラやロゴも必要、加えて展示後のレガシーについても検討するべき。 委員より、マスコミの広報力を活用するべき、町全体を盛り上げるために、本展覧会を市が手がけるのだ、という盛り上げ方をするべき。 委員より、楽しめる、なじみやすいアピールを行うべき。 		

	<ul style="list-style-type: none"> ・委員より、鉄道会社の協力を獲得すべき。 ・委員より、全国から観覧者が来るような工夫を、経済界はチケット販売で協力する、開館時間の延長なども検討すべき。 <p>3 事業予算（案）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より事業予算（案）について次の資料を基に、概要を事務局から説明。 ・委員より、展示の内容を踏まえると、入場者の見込みをもう少し高くしてもよいのでは、図録の作成費・会場設営費なども考慮する必要がある、奈良国立博物館の実務担当としっかり協議してほしい。 ・委員より、想定は低めでよい、ロゴマークの作成費を含めるべき。 <p>4 展覧会の共同開催に関する覚書の締結について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より、展覧会の共同開催に関する覚書の締結について次の資料を基に、概要を事務局から説明。 <p>5 ウズベキスタン共和国 第1回現地調査について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局よりウズベキスタン共和国 第1回現地調査について次の資料を基に、概要を事務局から説明。 ・委員より、委員会での議論をもとに今後も連携していく。
資 料	<p>【資料1】「奈良・サマルカンド特別交流展」組織委員会規約（案）</p> <p>【資料2】奈良・サマルカンド特別交流展 全体計画（案）</p> <p>【資料3】予算（案）歳入 及び 予算（案）歳出</p> <p>【資料4】展覧会の共同開催に関する覚書</p> <p>【資料5】奈良・サマルカンド特別交流展 第1回 資料調査報告</p>

上記の会議録の内容を確認しました。

令和 8 年 2 月 9 日

会 長 仲 町 げん

委 員 西 村 裕 子